

広報いちのせき chinoseki I-Style

Stylish & Smiling, Anytime, Anything, By Your Side, With Your Life
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp>

中東北の拠点都市一関の
元気を発信するマガジン

2.1

February
2013 No.177

1 ★COVER

成人式企画実行委員会委員長

加賀善裕さん

2 1(愛)な人

佐藤誠之さん

10 一関の「今」を電波に乗せて

12 市役所からのお知らせ

「なのはなプラザ」が完成間近 ほか

14 まちのトピックス

16 市民の広場

[笑顔でGood!] 千葉友里香さん(室根町)

18 2月の健康コーナー

[健康塾] 菅原祐樹さん

[元気のひみつ] 畠山康人さん

20 News & Information

26 News HOTLINE

27 百年目の寿

三浦ミツエさん、佐藤勝志さん、佐藤みねこさん、
菊池カツミさん、亀卦川徳さん

28 **[巻末特集]**

伝えたい郷土の心

32 **[わたしの夢]**

磐清水小6年 小野寺千冬さん



ありがたうの
成人式

特集

《成人式の歴史》

冠婚葬祭の「冠」は成人式を意味する。それは昔、男子の成人を示すものとして行われていた儀式「元服」で、「冠を付ける」(かぶる)ことに由来したもの。男子は12歳から16歳で子供の頃の髪型や服装を大人のものに改め、女子も同じころ「裳着」や「結髪」と呼ばれる儀式で大人への仲間入りをした。昔の成人は、十代半ばだったといわれている。今日の成人式のルーツは、終戦間もない1946年11月22日、埼玉県蕨町(現蕨市)で行われた「青年祭」だ。敗戦による虚脱状態の中で、次代を担う若者たちを励まし、希望を持たせようと、地元の青年団が企画した。これがやがて全国へ広がり、影響を受けた国は48年に施行された国民の祝日に関する法律で翌年から1月15日を成人の日に制定。その後、98年の国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律(通称ハッピーマンデー法)に伴い、2000年から成人の日は1月第2月曜日になった。

成人式

ありがたうの

第1特集

二十歳の門出に「ありがたう」。笑顔と感謝が広がった。一関の成人式に密着した。



あいな人 File_11 いちのせきを愛する人

花泉町涌津にある誠信堂医院院長の佐藤誠之さんは、「年中無休走」を30年以上も続けるジョガー。79歳とは思えない健康な体と理想的な体型に驚かされる。

30代前半に「96kgあった」という誠之さん。医者であるにもかかわらず、適正体重(65kg)を30kgも超え、「肥満は諸悪の根源。このままでは早死にする」とダイエットを決意した。ゴルフを始め、約10年で82kgまで減量。それでも、適正体重にはほど遠く、一念発起して選んだ道が「走る」ことだった。

42歳からジョギングを始め、48歳で「無休走」をスタート。毎朝4時30分に起床、5時から7時までの2時間、じっくり、ゆっくり、たっぷり走る。走る距離は1日平均12km。30年間で14万kmを走った。なんと地球を3周半したことになる。

「台風でも地吹雪でも走りますよ」と笑う誠之さん。「冬は足場が悪い。転んでけがをしたこともあるので、休んだほうが無難なんですけど」といながらも、「転ばないコースを選んで、ジョグかウォークを続けています」と無休にこだわる。

「走りに勝る薬なし」を体現する医師は「定年」を過ぎた今なお、「現役並み」の診察をこなす。地域から必要とされ、住民から頼りにされる忙しい毎日。「ありがたい。私の元気のもと」と感謝する。県や市の医師会役員も務めるなど、「誰かの役に立つことが幸せ」と優しい。みんなに「倒れるなよ」と声を掛けられることもまた、励みだ。

走友会「花泉らんらん」の会長に

「30年以上連続無休走を継続、走りに勝る薬なし」。中高年に元気を与えたい



30年以上連続無休走を続けるジョガー

佐藤誠之さん

Sato Seishi 79 花泉町涌津

なって35年。会員の高齢化はいないが、結束は固く、月1回の「10km例走会」を欠かさない。走った後の懇親会がまた楽しみ。ランニング談義でとことん盛り上がる。

寝不足、二日酔い、入院中でも休まなかったジョグとウォーク。「小食・多眠・持久走」は日課だ。健康な体とスリムボディは「望んだだけでは得ら

れない。自分の手と足でつかむもの」と努力すること、続けることの大切さを呼びかける。

「行動なくして実現なし」を信条に、走り続けるベテランジョガーは、「中高年に夢と元気を与えられる存在でありたい」ときっぱり。

無休走から夢走へ——挑戦は続く。



2007年に始まった東京マラソンに、これまで4回出場。07年、12年はフルマラソンに挑戦した。写真は08、11年に10km競技に出場し、完走した証の「完走メダル」

Profile 1934年生まれ。岩手医科大学卒。67年に誠信堂医院を開業し、現在に至る。81年に走友会「花泉らんらん」を創設。83年には萩原隆先生らと「日医ジョギーズ連盟」を結成し、東北ブロックの代表に。妻、靖子さんと2人暮らし。花泉町涌津在住、79歳



7



4



5



6



1



3

2

1 会場のユードームには千人を超す新成人が集結/2 新成人を代表してあいさつする阿部龍一さん/3 式辞に立った勝部修市長は新成人にエールを送った/4 メッセージカードに感謝の思いをつづる新成人/5 客席からわが子の門出を見守る家族/6 記念品の目録が鈴木功教育委員長から大内美咲さん(東山町長坂)に。記念品は、はんこ付きボールペンとオリジナルエコバッグ/7 成人式の歌「そんな気がするんだ」を合唱/8 会場に設置された寄せ書きコーナー/9、10 色とりどりの晴れ着をまとった新成人/11 記念行事で手紙を朗読した

大人の門出

20年間の感謝の気持ちと、新たな志を胸に大人の仲間入りをした新成人たち。彼らの未来は多くの可能性と希望に満ちている。

二十歳の節目「成人式」

その人物を地域社会が一個の成人として認める通過儀礼——それが成人式。雲の合い間から太陽が控えめに顔を出した1月13日、「平成25年一関市成人式」が一関市総合体育館「ユードーム」で開かれた。会場には、昼過ぎから紋付きはかまの男性や振袖の女性など、晴れ着をまとった新成人が続々と集合。友人との再会を喜んだり、晴れ姿を撮影したり、笑顔があふれた。

午後1時30分から行われた式には、対象者(本市在住または本市出身の平成4年4月2日～5年4月1日生まれの人)1335人のうち1094人が出席。出席率は81・95%だった。また、子の門出を祝福する家族も大勢駆け付けた。式辞に立った勝部修市長は「笑顔は相手に伝わります。相手を元気にします。周囲を明るくします。地域を元気にする笑顔とありがとうの感謝の気持ちを忘れず、大事な青春の日々を送ってください」と述べた。新成人代表の阿部龍一さん(花泉町花泉)は、感謝の気持ちは伝えきれませんが、人との絆を大切に、努力を惜しまず歩み続けます」と大人の門出に誓った。

8

9

自ら主催する「記念行事」

式典終了後は、成人式企画実行委員会(加賀善裕委員長)が主催する記念行事が行われた。実行委員会を設けて実施する記念行事は今回で4度目。本年度は、各地域から集まった20人の委員が昨夏から15回にわたって会議を開き、準備を進めてきた。

テーマは「ありがとうの想いをカタチに」。今日があるのは、これまで支えてくれた家族、仲間やお世話になった人たちのおかげである。会場では、新成人や家族がつづった感謝の手紙が朗読されたほか、参加者全員にメッセージカードが配られ、それぞれ大切な人に感謝の気持ちをしたためた。

地域に若者の「チカラ」を

今年、全国で成人を迎えた人は122万人。彼らが生まれた20年前(1994年)と比べると約77万人が減少、総人口に占める割合は1%を割り込んだ。昨今、日本では成人年齢を20歳から18歳に引き下げ

ることが社会的に議論されている。07年5月に制定(10年5月に施行)された国民投票法で「投票権は18歳以上」と定められたことに起因するもので、世界規模で見ても、成人年齢を18歳に定めている国が多いことも影響している。これは、大人としての責任や自覚を持った若者の力が求められているともいえる。

まちづくりには、新しい発想、積極果敢な行動力、そしてエネルギーとバイタリティーが必要だ。一関の明日を担う世代が自らまちづくりに参加し、行動してこそ、希望ある未来は開かれる。

感謝の気持ちと新たな志を胸に大人の仲間入りを果たした新成人たち。彼らの笑顔は街中に広がって、たくさんの元気を生みだすに違いない。

11



10



二十歳のリアル

未来は今の先にある。今年、成人を迎えた若者たち。懸命に今を生きる新成人の「素顔」を探る。



Sugawara Hiromu

仕事を通して今の世の中をしっかりと発信したい
菅原 拓さん 宮城県仙台市(室根町折壁出身)
テレビ局への入社が決まり、最後の学生生活を満喫しています。成人して不安もありますが、今からスタートだという晴れやかな気持ちが大きいです。仕事を通し今の世の中をしっかりと発信できる人間になりたいです。20年間育ててくれた親に心から感謝しています。



Konno Yuuki

誰とでも心を打ち解けあえる大人になりたい
金野 勇希さん 千厩町奥玉
介護の仕事に就くため知識や技術の習得に励んでいます。社交性も磨き、心を開ける大人になって、社会に貢献できるように頑張っています。親には、これからも迷惑をかけることもあるかもしれませんが、今まで育ててくれた分以上に親孝行します。



Hakoishi Toshiki

大好きなスポーツを通じて地域参加がしたい
箱石 俊樹さん 埼玉県さいたま市(菰荏出身)
埼玉のスポーツショップで販売員として働いています。社会人2年目。精神的にも、肉体的にもつらいことは多いけど、将来、自分の店を持つように頑張りたいです。社会人になって責任感が強くなりました。スポーツを通じて地域参加ができればいいと思います。

感謝の気持ちを行動で示したい

瀧澤 紗奈さん 盛岡市(川崎町門崎出身)

盛岡の公務員専門学校に通い、4月からは盛岡地方検察庁に勤務します。今は、テーブルマナーや言葉遣いなど、社会人に必要なマナーの勉強をしています。責任感がある大人になりたいです。周囲の人に対する感謝の気持ちを行動で示していきたいです。



Takizawa Sana

行動に責任を持ち、子供に合った保育をしたい

菊地 侑さん 東山町長坂

地元東山の保育園への就職が決まり、今は、保育教材をつくって準備しています。行動に責任を持ち、子供に合った保育をしたいです。保育園は地域の一部。積極的に地域参加ができればいいと思います。子供や保護者から慕われる先生を目指して頑張ります。



Kikuchi Rei

後輩たちの模範となるような大人になりたい

今野 沙紀さん 福島県福島市(花泉町花泉出身)

福島の医療系専門学校に通い、臨床検査技師を目指し勉強、実習に励んでいます。成人式を迎え、これからは大人の自覚を持って行動し後輩たちの模範になるような大人になりたいです。親には迷惑ばかりかけたけど、これからはしっかりと親孝行していきたいです。



Konno Saki

これまでの人生を振り返る

オギャー、オギャー。産声を上げて20年。この歳月の中には数えきれないほどの出会いや語り尽くせないほどの思い出が詰まっている。

初めての着物にわくわくした「七五三」。何事にも興味津津だった「入園式」。みんなで「おもいでのアラバム」を歌った「卒園式」。わくわくする気持ちを胸に、名前を読み上げられ、大きな声で返事をした「入学式」。大好きな友達や先生との別れに涙があふれた「卒業式」。

それぞれの節目を経て今回、迎えた「成人式」。お花屋さん、ケーキ屋さん、サッカー選手、大工さん、戦隊ヒーロー……。なりたいたいものがたくさんあったあの頃。子供のころに思い描いていた二十歳になっているだろうか。

これまでを振り返り、未来に進むための大切な日。久しぶりに会う仲間との再会を喜びながら思い出話しに花が咲く。そしてさらなる飛躍を誓った。

それぞれの道で全力に生きる

就職して働く人、進学して勉学に励む人。中学や高校を卒業し、それぞれの道を歩む仲間が、成人式で再び一つになる。一人一人、立場や考え方は違うが、夢や目標に向かって一生懸命努力する姿は一緒。昔と変わらない。

大東町摺沢出身の佐藤芳也さんは、陸上自衛隊岩手駐屯地に勤務する自衛官。「所属する中隊に貢献したい」と日々の厳しい訓練に全力で取り組む。親元から離れて暮らす芳也さん。「遠くにいるけど、古里とのつながりは忘れずに暮らしたい」ときつぱり。古里を愛し、大切に思う気持ちは変わらない。今を一生懸命生きる。この一瞬一瞬を大切に過ごすことが、やがて訪れる自分の未来を切り開いていく。喜びや成功だけでなく、悩んだり、苦しんだり、失敗したりすることも、決して無駄なことではない。過去、現在、未来は1本のレールでつながっている。全てが未来の自分をつくる大切な経験なのだから。

節目の日だからこそ、これまでの感謝の想いをみんなで伝えたい

成人式企画実行委員会委員長 **加賀 善裕**さん かが・よしひろ 大東町摺沢

成人式企画実行委員会委員長を務め、19人の委員と共に記念行事を企画しました。家族や地域など、お世話になった人たちへ、成人式を迎える今だからこそ感謝の気持ちを伝えたいと、話し合いを進めました。いつもはサポートする側が、委員長を任されて不安でしたが、みんなで意見を出し合い、それを発展させて形にすることができました。

当日は、新成人のみんなの反応も上々。会場内が楽しい雰囲気いっぱいだったように感じます。実行委員を通して出会った仲間と一つになって同じ目標に向かえたからこそ、記念行事を成功させることができました。ありがとうございます。

今春には一関高専を卒業し、県

外でエンジニアとして働きます。生涯エンジニアとして活躍するためには、常に学ぶ姿勢が必要です。最初は分からないことばかりですが、先輩たちから学んでいきたいです。

また、「広い世界を見てこい」と親元を離れて生活することに両親も応援してくれています。料理をするなど、一人暮らしに向けて準備を進めています。

昨年12月に行われた衆議院・比例代表選挙、国民審査では、初めての投票に行きました。大人になったんだと実感しました。

4月を境に生活環境が一変します。不安はあります。つらいことも承知の上で、挑戦し続けます。そして、成長して、岩手に帰ってきたいです。

夢は小学校教師。視野を広げることで、充実した毎日を送る

佐藤 綾美さん さとう・あやみ 宮城県仙台市(藤沢町黄海出身)

私の夢は、小学校教師です。小学4年の頃からずっと思い描いた夢に向かって、今は、仙台の大学に通っています。

勉強と部活中心の生活から一変。大学に進学して、大切なのはそれだけじゃないことに気付かされました。今は、学業の傍ら、塾講師のアルバイトをしています。そこでは、勉強だけでなく、子供の気を引かせるためにはどうすればいいか、勉強嫌いの子供にはどうやって教えられるか、考えたり、学んだりすることが多いです。

また、週に1度、ボランティアで地域の小学校を訪れます。授業中に児童の勉強を見たり、丸付けをしたりして、先生をサポートします。実際

の教育現場での体験はとても貴重。教える不安はあるけれど、徐々に自信に変えていきたいですね。

親元を離れて初めて、家族の有り難みを実感しています。外で疲れて帰っても、ごはんもお風呂も準備されていませんからね。普段は照れくさくてなかなか言えないけど、おいしいお米や野菜を作って送ってくれてありがとう。感謝しています。

藤沢町は、合併して夏から冬の成人式になりました。同級生と素敵な着物姿で会えてうれしいです。

見通しを立てた生活をして、人の心を組み取れる大人になりたいです。そして、児童を上からぐいぐい引っ張るのではなく、横から支えてあげられる先生を目指します。



ありがとうの 想いをカタチに

これまでも、これからも伝えたい言葉、「ありがとう」。
この言葉に詰まった想いを紹介する。

「感謝を伝える」が 大人の流儀

「ありがとう」の原語は古語の「有り難し」。つまり、「めったに無い」が原義だ。

成人式企画実行委員会は「ありがとうの想いをカタチに」をテーマに、新成人やその家族からありがとうを伝えたい相手に宛てた手紙を募集した。その中の一通、県立一関高等看護学院に通う石川曜子さん(20) 〓 弥栄 〓 は、亡き祖母ミツエさんのために書いた。

長い闘病生活の末に他界したミツエさん。まだ幼かった曜子さんはそれをただ見ているだけしかできなかったという。

進路を選択する際、ミツエさんを看護できなかったもどかしさがよみがえった。そして看護学校へ進学。実習を繰り返すうちに、「自分

「自立する」が大人

二十歳になると選挙権が与えられる。飲酒や喫煙などが許される。だが、たくさん権利や物を手に入れることが大人ではない。

「大人」という字はシンメトリー(左右対称)。つまり、知徳体全てにおいてバランスのとれた人が大人だ。大切な人、モノ、コトを自分の力で見つかったり、見極めたりする力を持ち、自分で人生を決め、自分で道を切り開き、自分で豊かに生きる、つまり、「自立」する人が大人である。

その自立もシンメトリー。だが、本人の努力だけで自立することはなかなか難しい。両親、家族、仲間、職場、地域などみんなで支えたり、応援したりする環境が不可欠だ。頑張る人を支えたり、受け入れたりする環境があれば人は「孤立」してしまふ。だからこそ素直に感謝しよう、言葉に出して伝えよう、「ありがとう」。

希望は感謝の上に広がっている。未来は努力を重ねればつかめない。二十歳はそのスタートでもある。

Profile

いしかわ・ようこ
1992年5月、父・芳明さんと母・数さんの間に生まれる。看護師を目指して日々、勉強に励む。県立一関高等看護学院2年。両親、兄、弟、祖父と6人暮らし。弥栄。20歳

未来へ導いてくれた祖母に送る「ありがとう」 石川曜子さん(弥栄)

おばあちゃんへ

おばあちゃん、いま、空から見えていますか？
わたしは、いまもおばあちゃんのことを思い出します。
忘れてなんて、いませんよ。
おばあちゃんが私の前からいなくなってもう9年ですね。
私の結婚式を見たがっていたおばあちゃん。
まだ悔いはありますか？
でも、遠くから私の白衣姿みえますか？
おばあちゃんの看護したかった。
できなくてごめんさい。
でも、私の夢は、おばあちゃんが存在があったからです。
夢を与えてくれてありがとう。
がんと8年間の長い間闘ったおばあちゃんの姿、たのもしかったです。
私は、おばあちゃんのように、苦しみながら、不安をかかえながら生きている人に、おばあちゃんにすることができなかった看護をするね。
ありがとう。これからも、遠くから見守ってね。

曜子より
(原文掲載)



⑥から弟・康太さん(一関東中2年)、曜子さん、父・芳明さん、母・数さん

Profile

こいわ・ふみお

娘の美緒さんが小学1年生の時から単身赴任で家族と離れて暮らす。離れていても家族を第一に考える優しいお父さん。妻、子2人、両親の6人家族。宮前町。43歳



娘の成長とそれを支えた家族に「ありがとう」 小岩文男さん(宮前町)

美緒へ

成人おめでとう。
お父さんは、美緒が小学校1年生の時から単身赴任を続けているので、美緒の面倒をみるのができませんでした。その分、いつもそばにいてここまで育ててくれた、お母さんとおばあちゃん、家族に感謝しています。
美緒が小さい時に書いて渡してくれた手紙は、今も財布に入れて持ち歩いています。
美緒は、お父さんが単身赴任で普段会えないこともあり、嫌なことがあっても、お母さんとけんかしたときでも、お父さんにはいつも優しく接してくれました。そういう心のやさしい美緒は、お父さんの宝物です。
これから社会に出て多くの仲間に出会い、家族も増えると思います。常に家族や仲間への感謝の気持ちを忘れずに、これからは心のやさしい美緒でいてください。

お父さんより
(原文掲載)



⑤美緒さん、父・文男さん

の選択は正しかった」と思えるようになったという。
「両親にはもちろん感謝しています。今回は、進路選択のきっかけをくれた祖母にありがとうを伝えたい」
成長した娘の姿に、母・数さんは目頭を熱くした。
もう一通は、単身赴任で長年、家族と離れて暮らしている小岩文男さん(43) 〓 宮前町 〓 が娘の美緒さんに宛てた手紙。
「父の思いは知っていました。あらためて言葉にしてもらおうと、照れくさいけどうれしいです。感謝しています」と美緒さん。
みおパパのことすごく大好きだからきおつけてほしいのね。このようにおしごとについてね。
幼い美緒さんが思いを込めて書いた手紙を今も大切に持っている文男さん。いつでも、どこにいてもこの手紙が力の源になってきたこと、言うまでもない。
たくさんの人に支えられ、二十歳の門出を迎えた新成人たち。普段は照れくさくてなかなか言えない「ありがとう」だが、感謝の気持ちをしっかりと伝えることもまた、大人の流儀である。



2/3日 午前9時 午後6時 「FMあすも専用ラジオ」の自動起動試験を行います

(((専用ラジオの使い方)))

専用ラジオ前面のダイヤルを右に回すと放送が聞こえます。普段は、ちょうどいい音量で聞いてください。この状態で起動信号を受信すると、音量が最大になります。解除信号を受信すると、音量は元に戻ります。

ダイヤルを左にカチッと音がするまで回すと音声は聞こえません。普段、ラジオを聞いていないときはこの状態です。この状態で起動信号を受信すると、専用ラジオの電源が自動で入ります。



市が事業所を含む全ての世帯に配布した「FMあすも専用ラジオ」は、緊急情報を伝えるための信号を受信すると電源が入っていない状態でも自動で放送が流れる機能を備えています。

市は、この自動起動機能が正しく作動するかどうかを確認するため、2月3日①の午前9時と午後6時の2回、市内全域を対象に「自動起動試験」を行います。市内全域を対象にした試験は初めてです。

当日は、専用ラジオを箱から出して、家庭用電源をコンセントにつないでください。自動起動信号を受信しますので、①専用ラジオが自動で起動

する②試験放送が聞こえるかを皆さんの家庭や事業所で確認してください。

◇日時：2月3日
①午前9時と午後6時◇対象：市内全域◇内容：市役所と消防本部に設置してある自動起動装置から自動起動信号を発信。市内全域一斉に続いて「関」花泉「大東」「千」厩「東山」「室根」「川崎」「藤沢」の順で地域ごとに発信

●本庁市政情報課 ☎2111、大8633、花泉支所地域振興課 ☎2211、大東支所地域振興課 ☎2111、川崎支所地域振興課 ☎2111、藤沢支所地域振興課 ☎2111



パーソナリティーの塩竈一常さん②から取材を受ける中里中の佐々木優君(2年)③と小野寺千治君(3年)④

2

コンセプトは市民参加 「関の「今」を電波に乗せて

多くの市民が参加するFMあすもは、旬の情報や身近な話題が盛りだくさん。緊急時や災害時にも頼れる強い味方です。

日常はたっぷり

FMあすもの番組制作コンセプトは「市民参加」。地域に根ざした自社制作番組や市民が参加できる番組を数多く放送しています。

月から金曜の朝7時から放送(再放送は午後2時から)される市政情報番組「DAILY STYLE」。金曜日の「学校通信」は児童・生徒や教職員が出演する人気のコーナーです。1月11日に放送された中里中学校(高橋雅弘校長、生徒80人)の収録は昨年12月27日に行われ、パーソナリティーの塩竈一常さんが

同校を訪問し、取材しました。

佐々木優君(2年)は「あすもはみんなが聞いています。マイクを向けられ、緊張しました」と照れ笑い。小野寺千治君(3年)は「中里中の魅力が市内の人たちに伝えていることができうれしいです」と誇らしげでした。

「学校通信」に見られるように、あすもの魅力は、地元の特化した情報をタイムリーに提供できることです。あすものスタッフは、毎日、市内各地を回って、旬の情報や身近な話題を取材。鮮度の高いニュースやお知らせを発信しています。

多くの市民が参加して、たっぷり地域を発信するあすも。リスナーはどんどん増えています。

災害時もしっかり

家庭用電源に接続されているか、電池が入っているか、FMあすも専用ラジオは、市が発信する自動起動信号を受信するとスイッチが入っていないにもかかわらず起動(自動起動)する機能を備えています。

自動起動放送は、市民の生命や身体に重大な影響を及ぼす恐れがあると市が判断した場合に行います。例えば、河川の氾濫、堤防の決壊、土砂災害、大規模な火災、広範囲に及ぶガス漏れ事故などで、緊急に避難指示を発したり、知らせたりする場合です。

日常の▼地震・火災の発生▼緊急車両の出勤▼気象警報▼クマなどの出没▼停電や断水▼市道や国道の通行止め▼災害対策(警戒)本部の設置・解除などは、通常の番組内で放送を一時中断してお伝えしています。

聞いてます。応援してます。今日も、明日も、FMあすも



千田康子さん
ちだ・やすこ
山目

FMあすもは、幅広い年代が楽しめるラジオです。地域の情報をすぐ放送してくれるから安心感があります。知っている人が出演するから親近感が湧きます。誰が聞いてもほっとする、親しみやすいラジオだから応援したくなります。



須藤周太郎君
すとう・しゅうたろう
花泉町浦津

地震が起きるとお母さんに「ラジオをつけて」といわれるので、僕がスイッチを入れます。少しすると「地震がありました」と放送が始まります。東日本大震災の時は、電気もテレビもつかなかったの、家族みんなとラジオを聞いていました。



熊谷博伸さん
くまがい・ひろのぶ
大東町摺沢

各地のコミュニティ放送を聞いて「地元のラジオがあったらいいな」と誕生を待ち望んでいました。各種健診の日程、ごみの収集日、市の情報や防災情報などを提供するFMあすもは、地域に欠かせない貴重な情報源です。



佐藤知美さん
さとう・ともみ
東山町長坂

友人がFMあすもの番組に出演したことがきっかけで聞く時間が増えました。災害情報などを素早く伝えてくれる地元のラジオがあることは心強いです。母親向けに子供を対象にしたイベントの紹介を増やしてくれるとうれしいです。



小野栄子さん
おの・えいこ
川崎町薄衣

各地区の行事、慶弔など身近な情報が聞けるから便利です。知っている人が出演したり、近所が紹介されたり、地域のつながりを実感できるラジオ。菅原万理恵さんや千葉局長が頑張っているのがうれしいです。みんなに聞いてもらいたいです。



小山裕子さん
おやま・ゆうこ
千厩町小梨

これまで、移動中の車内で聞いていましたが、千厩中継局が整備されたおかげで、昨年12月から自宅でもFMあすもを聞けるようになりました。防災情報も入るから安心です。地元の情報が盛りだくさんのFMあすもは地域のカンフル剤です。



菅原幸宏さん
すがわら・ゆきひろ
室根町矢越

FMあすもは、同じ町内の河合純子さんがパーソナリティを務めているからとても身近に感じます。以前、大きな地震があった時、詳細な情報をたくさん提供してくれました。身近な情報だけでなく、緊急情報なども提供してくれて、頼りになります。



高橋賢志さん
たかはし・さとし
藤沢町大籠

仕事の移動時によく聞いています。自宅内の受信感度が良くないので、3月中に中継局が整備されるのを楽しみに待っています。FMあすもは地域のラジオ。あすもが盛り上がり、市全体が盛り上がり、これからは応援し続けます。

勝部市長の お仕事百景

シリーズで勝部市長の仕事を紹介しします



12/26 治水事業促進要望

一関市は、昭和22、23年のカスリン、アイオンの両台風の大水害に見舞われた歴史があります。それを機に北上川の氾濫に対応するため、北上川上流改修一関遊水地事業が、国により進められています。国土交通省の出先機関である東北地方整備局へ事業予算確保などを要望してきました。



1/10 岩手経済同友会 新年祝賀会

盛岡市で開かれた経済同友会の祝賀会で、あいさつする機会をいただきました。国際リニアコライダーの誘致だけでなく、「震災復興のシンボルとしてだけでなく、本当の意味で国土の均衡ある発展を考えるのであれば、歴史軸的にも東北に実現させるべき」と述べました。



被災者生活再建支援金制度

震災で生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給します。住宅被害の程度に応じて支給される基礎支援金と住宅の再建方法に応じて支給される加算支援金です。

●申請期限：【基礎支援金】平成26年4月10日【加算支援金】平成26年4月10日

●対象：市内に居住する世帯のうち震災で▼全壊▼大規模半壊▼半壊しやむを得ず解体▼敷地に被害が生じやむを得ず解体した世帯

●支給額：被害の程度、再建方法によって異なる

被災者住宅再建支援事業費補助金

県内にある居住用住宅が震災で全壊(半壊解体、敷地被害)を被った世帯に購入する住宅を建設または購入する世帯に補助金を交付します。

●対象者：次の①②のどちらにも該当する人

①県内にある居住用住宅が全壊(半壊解体、敷地被害)を被った世帯(被災者生活再建支援金の基礎支援金を受給している)②市内に自宅を建設または購入して、被災者生活再建支援金の加算支援金を受給している

災害援護資金

災害で負傷した人または住居・家財の損害を受けた人に、生活再建の資金を融資します。

●対象：①世帯主が災害で負傷し、その療養に1カ月以上要する②家財の3分の1以上が損害③住居が全壊・半壊・流出のいずれかの被害を受けた世帯の世帯主

●融資内容と限度額：【世帯主が負傷】150万円【家財の3分の1以上の損害】250万円【住居の半壊】270万円【住居の全壊】350万円

1月末現在の東日本大震災義援金の配分対象と配分額

●死亡・行方不明：172万円
●住宅全壊：172万円
●住宅半壊解体・敷地被害(みなし全壊)：148万1千円
●住宅半壊：104万5千円

※人的被害は一人当たり、住宅被害は1戸当たりの金額
その他詳しくは、左記まで問い合わせください。

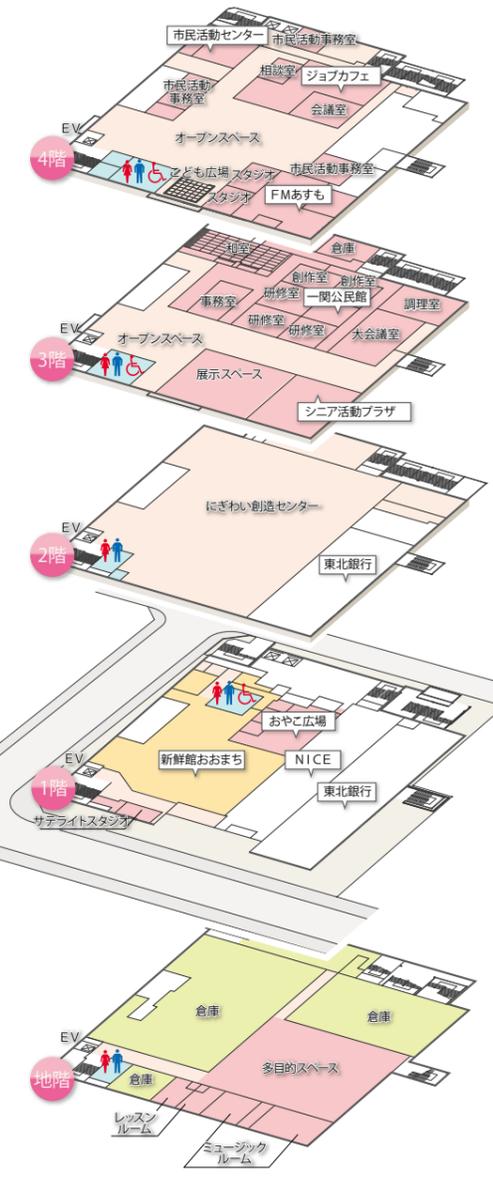
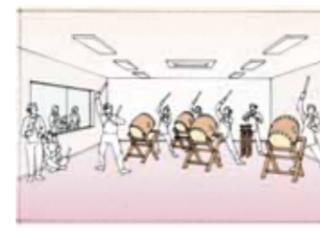
●本庁児童福祉課 ☎283557

震災からの生活再建 各種制度の申請はお早めに

市街地活性化センター「なのはなプラザ」が完成間近

旧ダイエー一関店が市街地活性化センター「なのはなプラザ」として新しく生まれ変わります。内部の改修工事が終了、現在外壁などの工事を行っています。4月1日の全施設利用開始に向けて、急ピッチで準備を進めています。

市街地活性化センター



内覧会を開催します

市街地活性化センター「なのはなプラザ」は、市民の多様なニーズに対応できるように、複合的な機能を集約した市民活動の拠点施設です。1階は物販施設「新鮮館おおまち」、FMサテライトスタジオ、おやこ広場が入ります。2階は市民のさまざまな活動に対応するオープンスペース「にぎわい創造センター」。3階には一関文化センターから移転する一関公民館と高齢者の活動拠点「シニア活動プラザ」、4階にはジョブカフェ一関、FMあすも、市民活動センターが入居します。

同センターは、4月1日の全施設利用開始に向けて準備を進めています。このほど内部の改装工事が完了したことから、内覧会を次のとおり開催します。

●日時…2月20日⑧【1回目】14:00～16:00【2回目】18:00～20:00
*いずれも係員を配置していますので気軽に声を掛けてください。上記時間外は係員が不在となります。
*同センター内各施設の利用申し込みについては、決まり次第お知らせします。

「おやこ広場」がリニューアル

「おやこ広場」は2月4日⑧、市街地活性化センター1階にリニューアルオープンします。

特定非営利活動法人いちのせき子育てネットが運営する「おやこ広場」は、おおむね3歳以下の乳幼児とその保護者が、気軽に集うことができる交流の場です。毎月、季節のイベントなどを開催するほか、子育てに関する相談にも応じています。利用は登録制ですが、登録料や利用料などの負担はありません。気軽に利用してください。

●日時…毎週⑧～⑩ 10時～16時(⑪⑫は除く) ※月に一度、⑩にパパ広場を開催しています

■問い合わせ先
【市街地活性化センターの内覧会】
本庁商業観光課 ☎8412
【おやこ広場】
おやこ広場 ☎6400



小・中学校の就学支援 就学援助費の申し込みは各学校へお願いします

経済的な理由で就学が困難と認められる市内小中学校に在籍する児童生徒の保護者に対して就学援助費を支給します。また、26年度まで東日本震災で被災した人も対象になります。

●対象…①生活保護を受けている②児童扶養手当を全額受給している③世帯全員が市県民税非課税④収入が基準額以下(生活保護法に基づき計算)⑤東日本大震災(東京電力福島第一原子力

発電所事故も含む)で被災した一のいずれかに該当する人

- 提出書類…受給申請書、り災証明書、所得証明書など
- 申し込み…各学校に直接
- 申込期限…各学校が定める日 *期限を過ぎてから申請した場合、支給額は月割りで計算されます。
- 市教育委員会学校教育課 ☎8832



1
古き習わしを伝え、守るために
一関・巖美公民館で「小正月行事」

巖美公民館主催の「小正月行事」は1月12日、同公民館で開かれ、巖美小児童らが地域のお年寄りから地域に伝わる小正月の習わしなどを学びました。
児童らは小刀を使って「きんこ」と呼ばれる「かつの木」の皮をむいたり、「成り木」と呼ばれる栗の木の枝先にきんこをならしたり、五穀や野菜などの豊作を願う「おさくだて」(庭田植え)を行ったりしました。巖美小5年の佐藤大輝君は「小刀もうまく使えた。伝統行事をみんなで守っていききたい」と話していました。

2
新年も笑顔で楽しく交流
花泉・老松公民館で「ひょうたん学級」

老松公民館主催の「第8回ひょうたん学級」は1月16日、同公民館で行われ、地域の高齢者がレクリエーションなどを通じて楽しいひとときを過ごしました。
参加者は「輪投げ」や「スカットボール」を実践。一投一打ごと輪やボールの行方に歓声が上がると、会場は終始和やかな雰囲気になりました。熊谷幸男さん(70)＝蛭沢＝は「みんなと過ごす時間はいつも楽しい」とにっこり。レクリエーションの後には新年交流会も開かれ、会食しながら歌や踊りを楽しみました。



3
世代を超えて真剣勝負
大東・大東開発センターで「将棋教室」

「おじいちゃんと一緒にしょうぎ教室」(興田公民館、興田地区老人クラブ共催)は1月9日、大東開発センターで開かれ、同クラブ会員が「師匠」となり、興田小児童と将棋で交流しました。
教室には児童と大人23人が参加。真剣勝負を挑んだ児童は、負けても「もう一局」と果敢に挑戦するなど、熱い対局が繰り広げられました。興田小2年の高橋佳君は「おじいちゃんたちは強いから、勝ったときはすごくうれしい」と声を弾ませ、次の対局に臨んでいました。

4
世代を超えて交流、心も体も温まる
千厩・小梨地区老人クラブ連合会「お茶ばたきカルタ大会」

小梨地区老人クラブ連合会(菅原実会長、会員417人)主催の「お茶ばたきカルタ大会」は1月10日、小梨公民館で開かれ、地元老人クラブと小梨小児童の7チームが参加しました。
読み手の声に耳を澄ませ「静」と素早くカルタを取る「動」が繰り返される会場は、笑顔と歓声でにぎやか。小梨小3年の三浦真緒さんは「読まれたカルタを見つけるのが難しかったけど、おばあちゃんたちより早く取れたときはうれしかったです」と冬休みの一日を楽しんでいました。



5
幸せの願いを込めて若水を運ぶ
東山で「磐井清水若水送り」

「第21回磐井清水若水送り」(同実行委員会主催)は2013年元旦に行われ、白装束姿の地域住民ら約200人が平泉町中尊寺まで約20キロの道のりを夜通し歩き、若水を運びました。
今年の元旦は例年にない寒さで、若水が入ったおけにつららができるほど。それでも、一行は雪道で一度もおけを地面につけることなく中尊寺に到着。今年一年の幸せを願い、若水を奉納しました。実行委員の佐藤彦郎さん(65)は「今年も無事に運ぶことができて安心しました」と話していました。

6
空想の世界へいざなう絵本の世界
室根・上折壁児童館で「絵本の読み聞かせ」

室根図書館主催の「絵本読み聞かせ」は1月16日、上折壁児童館で行われ、同図書館の金野晴子読書指導員が「わらべうたえほん あぶくたつた」や「どんぶらどんぶら七福神」など4作品を読み聞かせ、園児らを絵本の世界にいざないました。
この日は同児童館のほか、合同保育中の釘子保育園、浜横沢児童館の園児ら35人が参加。浜横沢児童館ひまわり組の千葉奏ちゃん(5つ)は「絵本が大好き。初めて見る絵本もあって楽しかったです」と瞳を輝かせていました。



7
寒さを吹き飛ばし元気に餅つき
川崎・川崎保育園で「餅つき会」

川崎保育園(藤代芳枝園長、園児76人)の「餅つき会」は1月11日、同園で開かれ、寒風が吹き抜ける中、園児たちは元気いっぱい餅をつきました。
湯気が立ち上る餅米が臼に入ると、園児たちは大喜び。炊き立ての香りに包まれ、待ちに待った餅つきが始まりました。園児たちは保育士らの手を借りながら、歌を歌ったり、数を数えたりしながら順番につきました。ひまわり組の及川椋音ちゃん(6つ)は「お雑煮をいっぱい食べたい」と言葉を弾ませていました。

8
御神火に健康と安全を祈願
藤沢・ふじの実学園で「どんと祭」

社会福祉法人ふじの実会の「ふじの実どんと祭」は1月12日、ふじの実学園で開かれ、施設の利用者、保護者、職員や地域住民など約300人が無病息災や家内安全を祈願しました。
どんと祭は新春の恒例行事で今年が30回目。同学園と地域の交流を深める機会にもなっています。神事では玉串を奉げ、施設を利用する新成人や祝年者にお祝いが贈られました。引き続き、持ち寄った正月飾りなどに点火。参加者は御神火を囲み、今年一年の健康と安全を祈っていました。



一関
花泉
大東
千厩

東山
室根
川崎
藤沢

Book 図書館だより

Book Review 東山図書館



オニたいじ

森絵都 作 竹内通雅 絵
節分の豆まき。お面をかぶったオニではなく、世界にいる本物のオニを退治しようと豆たちは考えた…。小さな豆たちの大きな冒険!

時間の大研究

PHP研究所
5億年前は1日21時間だった? 未来へタイムトラベルってできるの? 時間についてのさまざまな謎をイラストを交えてやさしく解説。



モタさんの“言葉”

斎藤茂太 文 松本春野 絵
精神科医のモタさんこと斎藤茂太さんの言葉に、色合い優しい水彩画のイラストが付いた大人の絵本。名医の「言葉の処方箋」が心に染み入ります。



新島八重の茶事記

筒井絃一 著
幕末の会津藩で活躍した女性、八重には、妻千家の茶人「新島宗竹」というもう一つの顔が…。茶道を通して見えてくる八重の姿とは?



オススメEvents

第53回読書週間企画展「知ろう!学ぼう!世界のくらし」

◇期間…2月21日(土)まで
◇場所…一関図書館
◇内容…世界の衣食住に関する資料の展示・貸し出し

花泉図書館企画展

◇期間…2月2日(土)～21日(土)
◇場所…花泉図書館

◇内容…「まちづくり」に関する資料を展示・貸し出し

災害に関する企画展

◇期間…2月23日(土)～3月24日(日)
◇場所…市内図書館
◇内容…東日本大震災から2年後である3月11日を含む約1カ月間、市内図書館一斉に震災・防災に関連した資料の展示・貸し出しを行います

- 一関図書館 ☎ 2147 ■花泉図書館 ☎ 4939
- 大東図書館 ☎ 3541 ■千厩図書館 ☎ 1122
- 東山図書館 ☎ 2243 ■室根図書館 ☎ 3820
- 川崎図書館 ☎ 4123 ■藤沢図書館 ☎ 5088
- 市立図書館ホームページ (休館日の情報などもこちらから)
<http://www.library.city.ichinoseki.iwate.jp/top.html>

Club ふれーふれークラブ!



桜町中学校サッカー部

僕たちサッカー部(2年生16人、1年生2人)は、中総体の県大会出場を目標に練習に励んでいます。練習では、パスやシュートなどの基礎練習を重視し、試合でミスを極力なくすように努めています。冬期間は、基礎体力の向上を目指しています。

課題は、他人に甘えず、自ら積極的に行動することなどメンタル面。日常生活から鍛えていくことが大事です。

あいさつやお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに、チーム一丸となって全力で頑張ります。

文: 部長 神崎泰輝さん(2年)

Pets ウチのこ自慢!



エル

ウェルシュ コーギー・メス
高橋系子さん方(一関)

わが子同然のようにかわいい癒し系のエルです。よろしく!!



チョロ

雑種・オス
熊谷美智代さん方(室根)

干している小豆の上で日向ぼっこ中です。

小学校入学前の子供とかわいいペットを募集

◇必要事項…【小学校入学前の子供】①写真(最近撮影したもの・デジカメ画像も可)②氏名(ふりがな)③住所④生年月日⑤電話番号⑥父母氏名⑦30字程度でお子さんへのメッセージ【かわいいペット】①写真(デジカメ画像可)②名前③種類とメスオス④応募者の住所・氏名・電話番号⑤25字程度のコメント
◇応募先…必要事項を明記の上、下記まで
☎ 本庁市政情報課 ☎ 8182 / ☎ 021-8501 市政情報課宛 / 電子メール shiseijyoho@city.ichinoseki.iwate.jp

Smile 笑顔でGood!

今春から社会人。責任を持てる大人になりたい

千葉友里香さん 20歳(室根町)

修紅短期大学に通う友里香さん。幼児教育学科の2年生です。幼稚園教諭と保育士を目指して通った短大も今春卒業。「あつという間の2年間」と振り返ります。夢への努力を重ねた結果、同短大付属幼稚園(認定こども園申請中)への就職が内定。「子供が大好きです」とほほ笑み、「夢はかなう」と瞳を輝かせます。

今年成人を迎えた友里香さん。成人式企画実行委員として生涯一度の式の企画運営に奮闘。「責任を持てる大人になることを誓い、晴れやかに二十歳の門出を踏み出しました。自他共に認める行動派。室根町のまちおこしグループ「いちのせきハラミ焼なじょったべ隊」のメンバーとして、全国各地で開かれるさまざまなイベントにも積極的に参加。「全国の皆さんに一関を知ってほしい」と自慢のB級グルメを振る舞います。

いよいよ今春から社会人。「若いうちは苦労も覚悟しています」ときっぱり。「25までに結婚したい!」少し先を夢見ながら、あ

Kids キッズ写真館 - Kid's Photo Studio -

小山聡也くん

おやま・さとや(大東)
22年5月31日生まれ
パパ勤さん・ママ加奈子さん



みんなのアイドルさとちゃん。少々のことでは泣かないぞ。元気に大きな夢を持って育ってほしいなあ。



遠藤希衣奈ちゃん

えんどう・きいな(一関)
24年10月17日生まれ
パパ玄実さん・ママ恵さん

笑顔のステキな女の子になってね(^^)

及川夏葵ちゃん

おいかわ・なつき(千厩)
23年7月12日生まれ
パパ幸裕さん・ママ早姫子さん



アンパンマン大好き! アンパンマンのように誰にでも優しい子に育ってね(*^-^*)

Circle 仲間の輪



合同会社 弥生グループ

弥栄地区の女性で構成する弥生グループは、「大橋がんづき」をはじめ、地元食材を使った古里の味を提供しています。平均年齢は68歳。旧JAいわて南弥栄支店の建物を利用して、地元のお母さんたちがみそ造りを始めたのがきっかけです。商品はいずれも評判々々。道の駅かわさきや新鮮なおおまちで販売しているほか、地域のイベントで直接販売することも。「ここは仕事場であり、交流の場でもある私たちの大切な居場所。おいしいものを作って、喜んでもらいたい」と、一つ一つ心を込めて手作りしています。

【活動情報】年中無休 ◇所在地…弥栄市茄子沢236-15 ◇商品…大橋がんづき200円、やよいみそ800円*500円など ☎ 弥生グループ ☎ 2080

■2月の小児・成人夜間救急当番医

日	区	医療機関	電話
1	西	袋医院(花泉)	82-3316
⑤	東	本多医院(大原)	72-2133
4	西	さとう小児科医院(桜木町)	23-4020
⑥	東	室根診療所(折壁)	64-2127
5	西	誠信堂医院・小児科(涌津)	82-3434
④	東	もりあい内科クリニック(千厩)	51-3322
6	西	氷室内科医院(青葉)	23-3185
⑧	東	かわさきファミリークリニック(薄衣)	43-3770
7	西	中野内科循環器科クリニック(山目)	33-2311
⑦	東	県立千厩病院(千厩)	53-2101
8	西	及川内科胃腸科クリニック(鳴神)	31-3131
⑨	東	谷藤内科医院(千厩)	51-3355
12	西	菅原内科循環器科医院(涌津)	82-5528
④	東	吉田内科循環器科医院(大原)	71-2131
13	西	阿部内科クリニック(竹山町)	23-2918
⑧	東	かわさきファミリークリニック(薄衣)	43-3770
14	西	一関中央クリニック(中央町)	21-1222
⑧	東	県立千厩病院(千厩)	53-2101
15	西	ひらいずみ内科クリニック(平泉町)	34-1133
⑤	東	菅野内科医院(摺沢)	75-2772
18	西	いとう脳神経内科(上坊)	21-8200
⑥	東	阿部医院(長坂)	47-3898
19	西	小野寺内科循環器科(末広)	23-5600
④	東	猿沢診療所(猿沢)	76-2020
20	西	佐藤胃腸科内科医院(山目町)	23-9678
⑧	東	かわさきファミリークリニック(薄衣)	43-3770
21	西	桂島医院(駅前)	21-8883
⑧	東	県立千厩病院(千厩)	53-2101
22	西	かとうこどもクリニック(山目)	33-2211
⑤	東	たかがね内科泌尿器科クリニック(千厩)	51-1377
25	西	寺崎内科胃腸科医院(青葉)	23-6211
⑥	東	菊池内科医院(沖田)	74-2512
26	西	西城医院(舞川)	28-2393
④	東	千厩ひかりクリニック(千厩)	51-1156
27	西	木村消化器内科(三関)	21-1311
⑧	東	かわさきファミリークリニック(薄衣)	43-3770
28	西	誠信堂医院・小児科(涌津)	82-3434
⑧	東	県立千厩病院(千厩)	53-2101

*診療時間...18:00～20:00
*当番医を電話で確認してからお出掛けください

■夜間こども救急相談電話

子供の病気への対応や応急処置などを看護師に相談できる窓口です。受け付けは19:00～23:00(年中無休)。
☎☎019-605-9000または☎#8000

■25年度成人検診の申し込みはお済みですか

検診申込調査書は、地区の保健推進委員などが届けます(12月27日以降の転入者には2月上旬に郵送します)。検診を申し込まない人も理由を記入し、必ず提出してください。

◇**提出方法** 返信用封筒で郵送または健康づくり課(一関保健センター内)、各支所保健福祉課または地域の保健推進委員へ届けてください

◇**提出期限** 2月8日⑤(12月27日以降の転入者は、検査申込調査書が届き次第早めに提出してください)

☎本庁健康づくり課☎②2160または各支所保健福祉課

■両親学級「たんぼぼコース」

◇**日時** ①2月19日④9:30～13:00
②3月2日④9:30～11:50

◇**場所** 一関保健センター

◇**内容** ①妊娠中の栄養について栄養講話・調理実習、保健師講話など②もくろみ実習など

◇**対象** 市内に居住する妊婦、夫、その家族

◇**持ち物** 母子健康手帳、ママパパ学級テキスト、エプロン、三角巾

◇**定員** 先着12組

◇**調理実習費** 1人300円

◇**申込期限** 2月12日④

☎本庁健康づくり課☎②2160

■ヒブワクチン予防接種の追加接種の間隔が変わります

法改正によって、ヒブワクチン予防接種の初回免疫終了後、7～13カ月の間に追加接種ができるようになりました。5歳未満の人は、13カ月以上経過しても3月31日までは公費助成を受けられます。詳しくは下記まで問い合わせください。

☎本庁健康づくり課☎②2160または各支所保健福祉課

■2月のこころの健康相談

心の問題に一人で悩まず、気軽に相談してください。臨床心理士が相談に応じます。

日	時間	場所
18⑥	13:30～14:30	花泉支所保健福祉課
25⑥	10:00～11:00	千厩支所保健福祉課
	13:30～14:30	室根支所保健福祉課

◇**申し込み** 電話で予約してください

◇**費用** 無料

☎本庁健康づくり課☎②2160または各支所保健福祉課

■磐井病院がん患者・家族サロン「こころば」よろず講演会

◇**日時** ①2月7日⑧②3月19日④ 時間は14:00～16:00

◇**場所** 磐井病院5階会議室

◇**内容** ①ストーマと上手に暮らそう②そうだったのか副作用! ～抗がん剤編～

◇**講師** ①加藤美幸皮膚・排泄ケア認定看護師②村上正美がん薬物療法認定薬剤師

◇**対象** どなたでも可

◇**参加費** 無料

☎県立磐井病院地域医療福祉連携室☎③3452

■2月の地域別健康日程

◇**一関地域** ☎本庁健康づくり課

内容	日	時間	場所
健康相談(中里地区)	19④	10:00～11:30	中里公民館
栄養相談	12④	9:00～16:00	一関保健センター
	25⑥		
玄米ニギニギ体操	13⑧	13:30～	関が丘コミュニティセンター
	22⑧		

*玄米ニギニギ体操は☎食改(熊谷)☎③1310

◇**花泉地域** ☎花泉支所保健福祉課

内容	日	時間	場所
ふれあい会	4④	10:00～12:00	花泉支所
	18⑥	10:00～14:00	
玄米ニギニギ体操教室	12④	10:00～11:15	

◇**千厩地域** ☎千厩支所保健福祉課

内容	日	時間	場所
千厩ふれあい会	21⑧	10:00～	町外

◇**東山地域** ☎東山支所保健福祉課

内容	日	時間	場所
骨コツ!貯筋教室	13⑧	9:30～11:30	東山保健センター
やまゆりの会	22⑧	9:30～14:00	

◇**室根地域** ☎室根支所保健福祉課

内容	日	時間	場所
健康づくり講演会	7⑧	14:30～15:30	室根支所
ふれあい会	21⑧	9:30～14:30	町外活動

◇**川崎地域** ☎川崎支所保健福祉課

内容	日	時間	場所
第27回かわさき健康福祉まつり	2④	9:45～14:00	川崎公民館
てんとう虫教室(調理実習簿がい者アート)	19④	10:00～15:00	

◇**大東地域** ☎大東支所保健福祉課

内容	日	時間	場所
健康相談	5④	10:00～11:00	むつみ会館
		13:30～14:30	大久保自治会館
	6⑧	10:00～11:00	やまぶき会館
		13:30～14:30	川内自治会館
	7⑧	10:00～11:00	中島自治会館
		13:30～14:30	一六合同会館
	12④	13:30～14:30	川原町区民センター
	13⑧	10:00～11:00	立町会館
		13:30～14:30	下町会館
	14⑧	10:00～11:00	曾慶7区部落公民館
		13:30～14:30	渋民8区自治会館
	15⑧	10:00～11:00	東山郷自治会館
		13:30～14:30	中央会館
	18⑥	10:00～11:00	ひまわり会館
21⑧	10:00～11:00	上摺沢集会所	
	13:30～14:30	沼田自治会館	
25⑥	13:30～14:30	下摺沢自治会館	
	10:00～11:00	流矢自治会館	
28⑧	13:30～14:30	大東コミュニティセンター	
	9:30～13:00	大東保健センター	

◇**藤沢地域** ☎藤沢支所保健福祉課

内容	日	時間	場所
なかよし会	9:30～	6⑧	藤沢公民館黄海分館
		14④	藤沢保健センター
		21④	藤沢保健センター
		28⑧	新沼コミュニティセンター
脱メタボ教室	18⑥	13:30～	藤沢保健センター
テイケアすみのの会	22⑧	10:00～	藤沢保健センター
健康・栄養教室	9:00～	15区	七日町交流センター
		40区	千松自治会館
		保呂羽	保呂羽コミュニティセンター
健康相談教室	10:00～	33区	新沼コミュニティセンター
		13区	13区自治会館
		23区	ひまわり館
		14区	14区自治会館

■2月の休日当番医

日	区分	医療機関	電話
3	西	内 阿部医院(厳美町)	29-2020
		外 誠信堂医院(涌津)	82-3362
	東	川崎弥栄診療所(薄衣)	43-3114
		遠藤産婦人科医院(本郷)	22-6828
	気仙沼	葛内科胃腸科医院(田中前)	22-6750
		南三陸	佐藤徹内科クリニック(志津川)
10	西	内 寺崎内科胃腸科医院(青葉)	23-6211
		外 佐藤外科肛門科医院(山目)	26-5125
	東	室根診療所(折壁)	64-2127
		気仙沼	うちクリニック(東新城)
11	西	内 及川内科胃腸科クリニック(鳴神)	31-3131
		外 西城医院(舞川)	28-2393
	東	千葉内科医院(長坂)	47-4163
		気仙沼	おだか医院(田中前)
17	西	内 氷室内科医院(青葉)	23-3185
		外 一関病院(大手町)	23-2050
	東	吉田内科循環器科医院(大原)	71-2131
		気仙沼	大友病院(三日町)
24	西	内 西城病院(八幡町)	23-3636
		外 笠原耳鼻咽喉科医院(五代町)	23-4916
	東	藤沢病院(藤沢)	63-5211
		気仙沼	小松クリニック(東八幡前)
		森田医院(八日町)	22-6633

*診療時間...9:00～17:00
*当番医を電話で確認してからお出掛けください
*気仙沼市・南三陸町(市外局番0226)の当番医は医療機関により一部診療時間が異なります

■2月の献血カレンダー

日	献血会場	時間
2④	イオンスーパーセンター一関店	10:00～16:00
6⑧	岩手日日新聞社東台センター	9:30～12:00
	一関病院	14:00～16:30
7⑧	(株)ケーエムエフ	9:30～11:30
	日本端子(株)花泉工場	13:00～16:00
24⑥	イオン一関店	10:00～16:00
27⑧	(株)富士通ゼネラルエレクトロニクス	9:30～12:00
	県立磐井病院	13:30～16:30
28④	三菱マテリアル(株)岩手工場	9:30～11:00
	(株)鈴清食品	12:00～13:00
	市役所東山支所	14:30～16:00

*2月はバレンタイン献血キャンペーンを実施します。キャッチフレーズは「踏み出す勇気～伝えたい心、届けたい気持ち～」
*天候などにより、時間や会場が変更になる場合がありますのでご了承ください
岩手県献血推進マスコットキャラクター「ココロンちゃん」

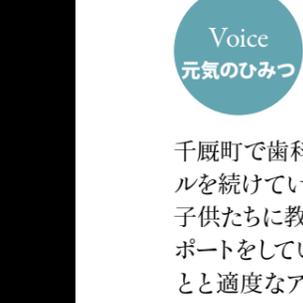
乾燥性皮膚炎は、皮膚の脂と水分が減少し、乾燥することで生じます。膝下に現れやすく、ひび割れ、赤み、強いかゆみなどの症状が出ます。皮膚の潤いは、皮脂、天然保湿因子、角質細胞間脂質の3つで保ちます。これらは、加齢、生活習慣、疾患などが原因で減少することがあります。保湿剤は、皮膚に潤いを与え、水分を逃がしません。予防を兼ねて朝と夜の塗布をお勧めします。症状が強い場合は、ステロイドの塗り薬や抗アレルギーの飲み薬などで治療します。

乾燥を防ぐには、普段から▼熱いお湯や長風呂を避け、体をゴシゴシ洗わない▼適度な湿度を保つ▼肌着は刺激の少ないものを着る▼などに気を付けてください。また、アルコールや香料などの刺激物で体温が上昇するとかゆみが増します。取り過ぎに注意してください。

Interview 健康塾



Sugawara Yumiko



Hatakeyama Yasuto

島山康人さん 千厩町千厩 52歳

大好きなバスケットとスキーで体を動かしてリフレッシュ

千厩町で歯科医をしています。中学1年からバスケットボールを続けています。今は、千厩小のミニバスで指導者として子供たちに教え、千厩中バスケット部の夜間練習では練習のサポートをしています。健康維持の秘けつは、無理をしないことと適度なアルコールの摂取です。冬期は30年以上続けている趣味のスキーで体を動かし、リフレッシュしています。

募集

一関地区の県営住宅に入居を希望する人

- ◇募集期間：2月25日⑨～3月1日⑩ ※申込書などは2月18日⑨から配布開始
- ◇申し込み：郵送または持参で左記へ
- ※募集団地、戸数などを詳しくは問い合わせてください
- ◇指定管理者財団法人岩手県建築住宅センター ☎0120・208・201

ホームヘルパー2級課程 介護員養成科の受講生

- ◇日程：3月22日⑨～6月21日⑨ 9時～15時50分
- ◇場所：一関市職業訓練センター(舞川)
- ◇定員：先着15人
- ◇訓練内容：ホームヘルパー2級課程取得に必要な講義・演習・施設実習、パソコン基礎実習など
- ◇費用：無料(ただし、テキスト代として1万円)
- ◇対象：原則、雇用保険の未受給者で、訓練受講給付金を受けながら訓練を受けたい人(ただし、雇用保険受給者であっても受講できる場合があります)
- ◇申込期限：2月15日⑨
- ◇ハローワーク一関 ☎2341355

多彩な催しで盛り上げる春の風物詩 第6回せんまやひなまつり

- ◇期間：2月10日⑨～3月3日⑩
- ◇場所：千厩酒のくら交流施設・千厩商店街
- 【ひな飾りとつるし雛展】
- ◇時間：10:00～16:00(会期中無休)
- ◇場所：千厩酒のくら交流施設
- ◇費用：100円(中学生以下無料)、商店街各店舗などの見学は無料
- 【千厩酒のくら交流施設イベント】
- ①つるし雛作り体験(有料・予約制)…2月13日⑩、17日⑩、20日⑩、27日⑩ いずれも10:00～12:00*受け付けは2月1日⑨から。各回先着20人まで
- ②子供お茶会…2月16日⑩10:00～12:00、入場無料
- ③若柳流梅寿会子供ミニ発表会…2月16日⑩13:00～14:00、入場無料
- ④琴城流大正琴演奏会…2月17日⑩13:00～14:00、入場無料
- ⑤リメイクファッションショー…2月17日⑩14:00～15:00、入場無料
- ⑥子供フェスタ(昭和のあそび・餅つき大会)…2月23日⑩10:00～12:00、入場無料
- ⑦関根四きょうだいで三味線演奏会…2月24日⑩13:00～14:00、入場無料
- ⑧千厩ひなまつり実行委員会(千厩まちづくり株式会社内) ☎52070

催し・講座

花泉地域教育振興運動 「実践交流のつどい」

- ◇日時：2月2日⑩13時20分～15時50分
- ◇場所：花泉総合福祉センター
- ◇内容：子供を宝に育て上げる地域の取り組み発表と基調講演
- ◇申し込み：1月30日⑩までに電話で※当日参加可
- ◇花泉支所教育文化課 ☎2909

もちのせき(一関)にもちイベントが大集合

- ①第6回全国わんこもち大会
- ◇日時：2月3日⑩11時
- ◇場所：市街地活性化センター「なのはなプラザ」4階
- ②ミニもちサミットinわんこも

親子冬遊び体験教室 雪山で楽しく遊ぼう

- ◇日時：2月17日⑩10時～14時
- ◇場所：いちのせき健康の森
- ◇内容：かまくら作り、竹スキー、雪だるま作りなど
- ◇対象・定員：親子・先着20組
- ◇費用：大人300円、子供100円(入浴料込み)
- ◇申し込み：2月1日⑨～16日⑩までに左記へ電話で
- ◇いちのせき健康の森 ☎292020

第7回企業情報交換会 in いちのせき

- ◇日時：2月20日⑩13時～17時45分
- ◇会場：ペリーノホテル一関
- ◇内容：▼岩手県南・宮城県北参加企業による技術・製品の展示 ▼葛巻町農林環境エネルギー課課長 荒谷重さんによる講演「エ

B級ご当地グルメで地域づくり講演会

- 八戸発B1級グランプリの発想と戦略、そして女性の活躍についての講演会です。入場無料です。
- ◇日時：2月16日⑩17時45分～19時45分
- ◇対象：市内に居住または勤務

ばば子料理教室 父と子で料理を楽しもう

- ◇日時：2月24日⑩10時～13時
- ◇場所：東山地域交流センター
- ◇費用：材料代を実費
- ◇持ち物：エプロン、布巾
- ◇対象：市内に居住または勤務

北方領土返還要求 岩手県大会

- ◇日時・場所：2月7日⑩13時30分～15時30分 八幡平ロイヤルホテル(八幡平市)
- ◇費用：1000円(昼食代など)
- ◇骨寺村荘園交流館「若神子亭」 ☎335022

子供の健やかな成長を願い 一歳児の歩き初め会

- ◇日時：3月2日⑩10時20分
- ◇場所：道の駅「厳美溪」特設会場
- ◇対象：1歳児またはおむね1歳の子供
- ◇費用：3000円(衣装、餅、記念品代含む)
- ◇申込期限：2月26日⑩
- ◇道の駅「厳美溪」 ☎292000

相談

困り事や心配事は心配ごと相談所へ

- ◇通常相談：2月7、14、21、28日 いずれも⑩10時～15時。市総合福祉センターで
- ◇移動相談(要予約)：2月8日⑩10時～15時。花泉総合福祉センター、大東保健センター、千厩農村労働福祉センター、社協藤沢支部で
- ◇市社会福祉協議会 ☎236020、花泉支部 ☎24002、大東支部 ☎1177、千厩支部 ☎22885、藤沢支部 ☎51222

女性センター特別講座 毎日の暮らしに彩りを

- ①ひなまつり料理教室～桃の節句のお祝い料理～
- ◇日時：2月27日⑩【昼の部】10:00～12:00【夜の部】18:30～20:30
- ◇場所：一関市女性センター
- ◇講師：萩荘恭子さん
- ◇費用：1,000円(材料代)
- ◇用意する物：エプロン、三角巾、筆記用具
- ◇定員：各部先着20人
- ②慶弔時のマナー講座
- ◇日時：3月5日⑩10:30～13:30 (バス利用者は10:10に文化センターくま陶側集合)
- ◇場所：ホテル武蔵坊(平泉町)
- ◇講師：伊藤福子さん(装道礼法きもの学院講師)
- ◇費用：3,000円(料理代)
- ◇用意する物：筆記用具
- ◇定員：先着30人
- 【共通事項】
- ◇資格：市内に居住または勤務している女性
- ◇申し込み：2月5日⑩12:30～電話で予約または費用を添えて直接下記へ
- ◇一関市女性センター ☎2145

3443 めまいの診断・治療

〒981-3133 仙台市泉区泉中央 1-34-1 三好耳鼻咽喉科クリニック

TEL 022-374-3443 URL http://www.3443.or.jp

「三好耳鼻科」で検索

解体のことならお任せください。一般住宅・車庫・物置・倉庫から工場まで

廃棄物のリサイクル・中間処理も自社で行っております。

- コンクリート・アスファルト廃材の受入れ・再生砕石の生産
- 再生砕石の販売 [土場渡し価格m²当り1,050円(税込)]
- 廃木材(解体材・パレット類・伐根等)受入れ・チップ化
- 環境にやさしいチップ化で、ボード原料・燃料化を促進しています。

見積無料

例 4tダンプ1台あたり(運搬込み) 一関地区 4,725円(税込)

TEL 0191-35-1130 URL http://n-kaitai.ftw.jp/

身近な生活情報がいっぱい!!読みやすい新聞。

それが 岩手日日 です。

購読料(1カ月) 2,243円(税込)

お支払いが 自動振替 をご利用下さい。

お求めやすい料金も魅力!!

うれしい読者サービス!!

生活情報満載フリーペーパー「いわにちびんぎん」(月刊) (第2、第4金曜日発行) ●便利な「4カ月分」(年6回)

地域のニュースを中心に、スポーツ、連載企画、国内外のニュースも盛り沢山。

岩手日日販売株式会社 ☎0120-22-4317

お試しサービス実施中!! 毎月10日～20日の間の1週間。無料でお試しいただけます。 ※1世帯、1回(1週間)限りさせていただきます。 ※契約義務はございませんので、お気軽にご利用下さい。

困り事や悩み事は
法律相談と行政相談へ

【無料法律相談】(予約制)
◇日時・担当弁護士：▼2月7日・熊本賢吾さん▼14日・小原恒之さん▼21日・赤津聡さん▼28日・千田功平さん ※いずれも10時～15時
◇予約：1月25日(金)～
◇場所：市役所本庁舎
◇定員：先着各8人
●本庁生活環境課 ☎218342

行政相談

◇日時・場所：▼2月5日(水)13時30分～16時30分・大東コミュニティセンター▼7日(金)13時～16時・室根支所111会議室▼8日(土)10時～12時・社協藤沢支部▼14日(水)13時30分～16時・川崎防災センター研修室▼19日(火)9時～12時・花泉支所1階相談室▼21日(木)9時～12時・市役所本庁面接室
●本庁生活環境課 ☎218342 または各支所市民課

借金の整理などで
困っている人は相談を

【多重債務者弁護士無料相談】
◇日時・場所：①2月12日(火)・市役所本庁舎②2月27日(水)・千厩支所 ※いずれも10時～15時
◇定員：先着各6人
◇予約：前日17時までに
●市消費生活センター一関相

市木造住宅耐震診断事業
24年度実施分の申し込みは
2月15日(金)まで

市は、災害に強い安全なまちづくりを推進するため、建物所有者から申請のあった木造住宅の耐震診断を実施しています。

◇耐震診断費・所有者負担3,000円(一般耐震診断費30,000円のうち27,000円を市が助成します)

◇住宅の条件…①昭和56年5月31日以前に着工し、昭和56年6月1日以降増築をしていない木造一戸建て住宅②在来軸組工法または伝統工法による地上2階建て以下の住宅

◇申請に必要なもの…印鑑、建築年が確認できる書類(固定資産税課税明細書、確認済証など)

◇申請場所…本庁建築住宅課または各支所建設課

◇その他…耐震診断の結果、倒壊する恐れがある住宅を対象に耐震相談員の派遣や、耐震改修工事費用の一部を補助する事業も行っていきます。

●本庁建築住宅課 ☎218532

多重債務整理・消費者問題の相談

談室(本庁生活環境課内) ☎218342 ②同千厩相談室(千厩支所内) ☎33957
【信用生協の多重債務整理・消費者救済資金融資相談(予約制)】
◇日時・場所：①2月20日(水)・市役所本庁舎②2月26日(火)・藤沢支所※いずれも10時～13時
◇予約：前日17時までに
●市消費生活センター一関相談室(本庁生活環境課内) ☎218342 ②藤沢支所市民課 ☎33957

信用生協の消費者問題
および法律相談会

【無料法律相談】(予約制)
◇日時・場所：▼2月14日(木)10時～13時・千厩支所
◇予約：前日17時までに
◇内容：消費者問題、離婚・相続などの法律全般
●市消費生活センター千厩相談室 ☎33957

悩みがある女性は
女性センターの相談事業へ

◇日時：2月15日(金)10時～16時
◇場所：女性センター相談室
◇対象：市内在住の女性(要予約。匿名も受け付け)
◇内容：女性が抱える悩みや心配ごとなどに応じます
●市女性センター ☎2145

岩手県特定(産業界)
最低賃金が改正されました

自動車小売業など5産業の最低賃金が改正され、24年12月19日から効力が発生しています(各種商品小売業は25年3月1日)。全ての事業主は、雇用する労働者(パートタイマー、アルバイトなど含む)に、最低賃金額以上の賃金を支払わなければならない。また、複数の最低賃金が適用される場合、最も高い最低賃金を支払わなければならない。賃金が改正額を下回っている場合は、発効日から改正額以上となるよう賃金額を改正する必要があります。

入札参加資格審査申請は
2月28日までに

平成25・26年度において、市が行う入札に参加を希望する事業者は、次の区分ごとに申請の手続きを行ってください。現在、入札参加資格者として登録されている業者も今回あらためて申請を行わなければ登録されませんので注意してください。

◇申請の区分：①物品の買入れなど・業務委託・小規模修繕②市営建設工事③市営建設関連業務(測量・建設コンサルタントなど)

提出方法：持参または郵送

◇受付期間：2月1日(金)～2月28日(木)申請書を郵送する場合は、受付期間内に必着
なお、この受付期間以降に申請する場合(郵送で受付期間内

お知らせ

休日納税窓口を開設します
利用してください

市は、平日に納税が困難な人のため休日納税窓口を開設します。当日は、納税だけ受け付けします。納税相談などは平日においでください。

リサイクル再生品を
抽選販売します

不要になった廃品を修理・再生したりリサイクル再生品を70点ほど販売します。詳しくは問い合わせてください。

一関文化センターの
利用者日程調整会議

文化センター各ホール貸し切り利用の予約は、「利用者日程調整会議」で受け付けします。会議は3カ月ごとに開催します。

◇日時：2月21日(水)8時30分～
◇場所：小ホール
◇対象：25年9、10、11月分
空き状況は、2月7日以降館内に掲示するほか、センターホームページ(http://ichi-dun.com)にも掲載します。申し込みをする人は「会場予約申込書」を2月17日(土)までに左記へ提出してください。

一関文化センター

◇受付期間：2月1日(金)～2月28日(木)申請書を郵送する場合は、受付期間内に必着
なお、この受付期間以降に申請する場合(郵送で受付期間内

岩手県特定(産業界)
最低賃金が改正されました

自動車小売業など5産業の最低賃金が改正され、24年12月19日から効力が発生しています(各種商品小売業は25年3月1日)。全ての事業主は、雇用する労働者(パートタイマー、アルバイトなど含む)に、最低賃金額以上の賃金を支払わなければならない。また、複数の最低賃金が適用される場合、最も高い最低賃金を支払わなければならない。賃金が改正額を下回っている場合は、発効日から改正額以上となるよう賃金額を改正する必要があります。

東北財務局盛岡財務事務所
からのお知らせ

国有地を売却します

一般競争入札により国有地を売却します。

◇売却物件の表示(物件所在地/現況地目/面積/用途地域/最低売却価格)…①一関市城内39-32外1筆/宅地/331.41㎡/近隣商業/1,230万円②一関市千厩町千厩字石堂20-3/宅地866.61㎡と土留一式/近隣商業および一種住居/1,440万円③一関市花泉町花泉字東鹿野49-1外1筆/宅地/2,062.57㎡/都市計画外/1,290万円④一関市山目字沢内65-3/宅地/825.33㎡/無指定/414万円

*一関市以外にも3物件あります。詳しくは下記まで問い合わせください。

◇受付期間…2月4日(水)～13日(火)
◇開札日…2月28日(金)10時～
◇開札場所…東北財務局第一会議室(仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎4階)

●盛岡財務事務所管材課
☎019-625-3354

45回目の“ありがとう”
SHICHIFUKUJIN 45th Anniversary
新作ドレスCollection Fair
2013.1/28(mon)～2/28(thu)
Place/プライダルサロン 七福人 Time/AM10:00～PM6:30

Bridal Salon SHICHIFUKUJIN
プライダルサロン七福人
〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字慶徳44-1
☎0120-188-500
TEL0197-23-8555
info@bs-shichifukujin.com
http://www.bs-shichifukujin.com
●フォトスタジオ プリエ
●ビューティサロン フェリス完備

日本製紙クレネックススタジアム宮城
希望、夢、感動。
ともに、希望を描き、夢を語り、感動する。
そして…復興へ向かい
『ともに、前へ。』

日本製紙株式会社
〒980-0022 仙台市青葉区五輪1-110
(第二号ビル) TEL.022-262-3911代

日本製紙クレシア株式会社

45回目の“ありがとう”
SHICHIFUKUJIN 45th Anniversary
新作ドレスCollection Fair
2013.1/28(mon)～2/28(thu)
Place/プライダルサロン 七福人 Time/AM10:00～PM6:30

Bridal Salon SHICHIFUKUJIN
プライダルサロン七福人
〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字慶徳44-1
☎0120-188-500
TEL0197-23-8555
info@bs-shichifukujin.com
http://www.bs-shichifukujin.com
●フォトスタジオ プリエ
●ビューティサロン フェリス完備

■佐藤みねこさん



さとう・みねこ
 ■誕生日_大正2年1月3日
 ■住所_藤沢町藤沢
 ■撮影日_1月7日
 ■場所_自宅

笑顔絶やさず朗らかに暮らす

農業を営み、養蚕や葉タバコなどを生産してきたみねこさん。体を動かすことが好きで働き者です。編み物や手芸が得意で、今もなお、作ったものをよく友人にプレゼントして喜ばれています。誰にでも声を掛け、明るいまねこさんの長寿の秘けつは、何でも食べ、笑いを絶やさず朗らかに生活することです。

重ねた歲月刻んだ年輪

百年目の寿

日本史の中で、最も短い時代である大正時代。大正元年から2年にかけて生まれ、百歳の誕生日を迎えた5人を紹介します。

■菊池カツミさん



きくち・かつみ
 ■誕生日_大正2年1月5日
 ■住所_大東町大原
 ■撮影日_1月5日
 ■場所_味処えび松(大原)

手先が器用で多くの文化刺しゅうを手掛ける

カツミさんは、24歳で芳次さんと結婚し、子3人、孫7人、ひ孫10人がいます。手芸が得意で、これまでに大小あわせて30作品以上の文化刺しゅうを手掛けてきました。普段は居間でテレビなどを見て楽しみ、家の周りを散歩することもあります。デイサービスに毎週通い、話語りするのが楽しみの一つです。

■三浦ミツエさん



みうら・みつえ
 ■誕生日_大正元年12月10日
 ■住所_宮前町
 ■撮影日_12月10日
 ■場所_一関ナーシングホーム(真柴)

健康な歯を持ち、足腰が丈夫

ミツエさんは、22歳で忠さんと結婚し、子3人、孫5人、ひ孫6人がいます。国立岩手療養所に20年以上勤務し、昭和51年には勲7等瑞宝章を受章しました。労をいとわず、歩いて通勤したことで足腰が丈夫だといいます。民謡を歌うことが好きなミツエさん。自分の健康な歯で、ゆっくりと食事を取ります。

■亀卦川徳さん



きけがわ・のり
 ■誕生日_大正2年1月11日
 ■住所_花泉町老松
 ■撮影日_1月11日
 ■場所_自宅

他人を心配り、テキパキと働く働き者

徳さんは、病気をする暇もないほど一生懸命働いてきたといい、看護師や小売商店の店主などをしてきました。テレビを見るのが好きで、暴れん坊将軍などの時代劇をよく見ます。今は、娘の由子さんと二人暮らし。「他人に迷惑をかけないように気を張ってきたことがよかったのかも」と振り返りました。

■佐藤勝志さん



さとう・かつし
 ■誕生日_大正元年12月21日
 ■住所_舞川
 ■撮影日_12月23日
 ■場所_老健さいき(東山町)

いろんな技術を身に付けて頑張りました

農業一筋の勝志さん。農業に従事する傍ら鍛冶、大工、左官や板金なども自分でこなしました。字を書くことや機械いじりが大好きでした。サツマイモとはっとうが好物でよく食べたといい、それも長生きの秘けつです。100歳になった感想を尋ねると「ありがとう」と感謝の気持ちを言葉にしてくれました。

一関商工会議所と藤沢商工会が合併調印

13.Dec 2012



「一関商工会議所・藤沢町商工会合併調印式」は2012年12月13日、ベリーノホテル一関で行われ、関係者らが見守る中、宇部貞宏会頭と菊地平一会長、立会人の勝部修市長と田村均次県南広域振興局長が調印書に署名しました。

両商工会は、11年9月の一関市と藤沢町との合併を受けて、一関市商工団体広域連携等検討委員会を設置。その後、合併協議会を経て合併を決定しました。

宇部会頭は「経済の要として、商工会の歴史文化を継承しながら、新しい一歩を踏み出したい」と話し、菊地会長は「先人たちが築いた52年の幕を閉じる。寂しさや不安、これからの希望に複雑な思いだが、まちづくりのために精進していきたい」と決意を述べました。

新「一関商工会議所」は4月1日に発足。藤沢町商工会は、合併日までに解散し、同会の事務所は支所として存続する予定です。

藤沢の徳田地区活動組織が農地・水・環境保全向上対策活動モデル賞受賞

17.Dec 2012



藤沢町の「農地・水・環境保全向上徳田地区活動組織」(千葉ひろあき代表)が、「岩手県農地・水・環境保全向上対策活動モデル賞」を受賞。いわて結っこシンポジウム(2012年11月28日、盛岡市)の席上、表彰されました。

関係者は12月17日、市役所本庁を訪れ、勝部修市長に喜びを報告。同組織は「ひまわりの里」づくりを目指し、▶ヒマワリの植栽活動による遊休農地の有効利用と景観形成活動▶稲作体験水田「がんぱつ田」の設置▶収穫祭を開催し、地元住民と沿岸部から避難してい

る人たちとの交流一などを行っています。また、地域の子どもたちを対象に米作り体験、学習会、ホテル観賞などを開催しているほか水生生物調査、水路清掃なども続け、地域を挙げて環境保全に取り組んでいます。こうした住民一体の地域コミュニティ活動が評価されました。千葉代表は「各自治会の協力があってこそこの受賞。これを励みさらに頑張りたい」と決意を語り、勝部市長も「他地区にない取り組み。本当の意味のモデルとしてこれからも継続してほしい」と今後の活躍を期待していました。

いわて農林水産躍進大会で市内から3団体、1人が表彰

08.Jan 2013



昨年12月18日、盛岡市で行われた「いわて農林水産躍進大会」(いわて農林水産振興協議会、県主催)で市内から3団体、1人が表彰されました。農林水産業や農山漁村の振興に尽力した個人と優れた組織・集落などを表彰したものです。

受賞者は1月8日、勝部修市長に喜びを報告。このうち、花泉町の熊谷信義さん(75)は、金流川東部土地改良区理事・理事長を歴任し、土地改良区合併後は花泉土地改良区理事長を務めるなど、同改良区の運営に尽力。岩手県農林水産業表彰で県知事賞を受賞しました。熊谷さ

んは「受賞は大変光栄なこと。皆さんの協力のおかげ。これからも農業発展に努めていきたい」と意欲を見せていました。勝部市長も「農業情勢が厳しい中での受賞を大変心強く思う」とたたえました。

受賞した個人、組合組織は次のとおりです。①岩手県農林水産業表彰(県知事賞)▶熊谷信義(花泉)②いわて農林水産振興協議会会長表彰▶農事組合法人おくたま農産(千厩)③岩手県中山間地域モデル賞(県知事表彰)▶上油田3区中山間集落協定会(花泉)▶深堂京ノ沢集落(藤沢)

郷土の心

一関市内には、数々の郷土芸能がある。このうち藤沢地域で30年以上も続く「藤沢町子ども郷土芸能発表会」は、郷土芸能を守り、伝え、紡ぐ取り組みだ。藤沢の伝承活動から見えるものは、新春の舞台を追った。



1 下大籠南部神楽保存会の「楠正成 桜井の駅の子別れ 湊川の合戦」
2 本番前の楽屋で子どもたちに衣装を着せる母親たち
3 照明を操作するJキッズ
4 増沢神楽保存会の「五大領四節分」
5 本郷神楽保存会の「天の岩戸開き」
6 藤沢ばやし保存会の「藤沢ばやし」
7 徳田田植え踊り保存会の「徳田田植え踊り」
8 増沢神楽保存会の「鶏舞」
9 わが子の晴れ舞台を客席から撮影する母親たち
10 黄海源大鶏舞継承会の「鶏舞」



下大籠南部神楽保存会で神楽を舞った
及川竜一君 藤沢小6年



ぼくは足利尊氏の役。保存会結成80周年記念事業で舞うために、いつもよりたくさん練習してきました。本番が一番上手にできたと思います。舞台は緊張するけどやりがいがあって大好きです。



Jキッズとして裏方で舞台を支えた
山口大樹君 藤沢小6年

舞台の準備は、いろいろな作業があって忙しかったです。ライトは一つ一つが重くて、光の向きを調整するのが大変でした。ピンスポットで人の動きに合わせてライトを動かす作業が楽しかったです。

りしながら上手になっていくところが好きです」と息を弾ませた。
指導者として神楽を継承する下大籠南部神楽保存会

会

場には大勢の保護者や地域の人たちが駆けつけ、各団体の舞台に盛んな拍手を送っていた。

下大籠南部神楽保存会の及川竜一君(藤沢小6年)は「本番が一番よくできました。毎晩遅くまで練習した成果が出ました。神楽は難しいけど、互いに教えたり、教わったりしながら上手になっていくところが好きです」と息を弾ませた。

継ぐ

古里の技と誇りを次代へ伝承

郷土芸能の発表を通して古里の技を継ぎ、心を伝えた新春の舞台をレポート



第1

31回藤沢町子ども郷土芸能発表会(二関市教委主催)

は1月13日、藤沢文化センター「縄文ホール」で開かれ、藤沢地域の6団体が伝承活動の成果を発表した。今年には▼藤沢ばやし保存会▼徳田田植え踊り保存会▼増沢神楽保存会▼黄海源大鶏舞継承会▼下大籠南部神楽保存会▼本郷神楽保存会

の6団体が7演目に出演。冬休み中、それぞれの地区で学び、技を磨いてきた

た児童たちは、勇壮な舞いや息の合った演奏で、元気いっぱい舞台を見せた。このうち、昨年創立80周年を迎えた下大籠南部神楽保存会(高橋義男会長)の児童たちは神楽「楠正成」の合戦を発表。兵力に劣り、勝ち目のない戦と知りながらも出陣する父とそれを見送る息子の最後の別れや激しい合戦の様子を約50分にわたって情感たっぷり演じた。



の高橋義男会長(84)は「保存会には親子で参加している人もいます。(私の)後継者となり、指導する人材も育っている。地域には時代を超えて継承すべき宝がたくさんある。神楽もその一つ」とにっこり。
この晴れ舞台をJスタッフ(縄文ホール舞台操作技術者)と共に支えたのは、Jスタッフ協議会(及川隆司会長)が主催する養成講座で舞台の「いろは」を学んだJキッズ(ジュニアオペレータースタッフ)たち。照明、舞台、場内アナウンスなど、それぞれの持ち場ですっかり舞台を支えた。Jキッズとして舞台裏を支えた山口大樹君(藤沢小6年)は「初めて参加しました。とても楽しかったです。機会があれば、また次も参加したいです」と充実感をにじませていた。
30年以上も前から郷土芸能の伝承活動に力を入れてきた藤沢地域には、親子二代にわたって同発表会に出演する人も多い。かつて、新春の舞台で演じた子どもたちは今、親として、わが子の晴れ舞台をサポートしている。

文化とは、ここでは自ら創ること

二、紡ぐ



子どもたちの晴れ舞台は、古里を愛する多くの人の手によって紡ぎ出される



一人でも多くの後継者を育てることがこれからの仕事



神

楽や打ちばやしなどが共演する子どもたちの発表会が客席を魅了した。少子化で出演団体こそ減っているが、「見せ方」を工夫することで質の高い舞台を創り、相変わらずの人気を維持している。

発表会は30年以上続く恒例行事。あらためて郷土芸能の価値を実感できるもので、同時に地域文化創造・発信のあり方や新しい可能性をも示した。

旧藤沢町時代、少子高齢化が進む中山間地の魅力発信を模索する中で着目したのが文化創造活動。その拠点として98年に藤沢町文化交流センター（現藤沢文化センター）をオープンした。センターの中核は「縄文ホール」。この舞台から藤沢町民劇場（現一関藤沢市民劇場）をはじめとする「藤沢ならではの文化が生まれてきた」。

藤沢地域の特徴は、古里へのこだわりと市民の手づくり。今回も舞台上に立つ子どもたちが裏方で支えたのは地元の子どもたちだった。

縄文ホールの企画から運営までを担うJスタッフ協議会の及川隆司会長は「ここでは文化は自分たちで創るもの。舞台は多くの人の手によって創られる。心が宿っているから生きている。そこが面白い」と語る。

客席から見守った勝部修市長は「出演者も裏方も市民。他の地域にも藤沢方式を広げていくことで、これまで以上に文化を振興できるのではないかと可能性を探る。」



発表会で子どもたちと舞台上上がり、鉦を担当した高橋義男さん

下大籠南部神楽保存会会長 伝承者 高橋義男さん

2000年シドニー五輪聖火リレーイベントへ参加するため渡豪。世界最大のスポーツイベントで古里の神楽を世界へと発信した。

神楽との出会いは少年時代。古里宮城県気仙沼市本吉町で下大籠南部神楽の演舞を見て心を打たれた。「かっこよかった。テレビのない時代、舞い手はスターだった」

1951年に縁あって藤沢町大籠へ。憧れだった同保存会に入会し、「神楽三昧」の人生が始まった。以来、今日まで60年にわたり、舞ってきた。

73年からは会長を務め、保存継承活動に力を注ぐ毎日。口承だった神楽の口上を3冊の冊子「南部神楽詠議本」にまとめるなど、神楽の伝承者としても重責を果たす。08年には岡伝文化活性化国民協会の地域伝統文化功労者に選ばれた。

3月で85歳。しかし、神楽衣装に袖を通せば、背筋がすっと伸びる。

「伝統文化の神楽を守りたい。一人でも多くの後継者を育てることがこれからの仕事」情熱は冷めない。

Jスタッフ協議会

裏方 及川忠さん

97年から3年間、旧藤沢町が実施したJスタッフ養成講座を受講。縄文ホールのオープン時から裏方として活躍してきた。主に照明や美術を担当、現在はJスタッフ協議会企画広報部長として地域文化の創造発信を担う。「客席を魅了する表舞台がある一方で、もう一つのドラマが繰り広げられる舞台裏。「光」と「音」を巧みに操り、舞台を彩る裏方は舞台裏の主演。そのだいご味を子どもたちにも知ってほしい」と子ども郷土芸能発表会にJキッズ養成講座をタイアップさせる企

画を立案。表も裏も市民が主役の藤沢方式を「これが地域文化」と胸を張る。

仕事が終わると一目散にホールへ向かう。毎晩遅くまで舞台づくりで打ち込む情熱と使命感は、もはや趣味やボランティアの域を超える。

「裏方は、お客さんと顔を合わせることはないが、拍手喝采を浴びた時は本当にうれしい。やってよかったと思う瞬間」とにっこり。「演じる喜びがあれば、支える喜びもある」

根っからのボランティアだ。



Jキッズ養成講座で受講者に照明の仕込みを指導する及川忠さん

演じる喜びがあるように支える喜びがある



華



1 養成講座で照明の操作を学ぶJキッズ / 2 今年は5人の子供たちが受講。修了証を手 guidanceしたJスタッフと共に / 3 トップを飾った「藤沢ばやし保存会」を紹介する近江翔君（藤沢小6年） / 4 あいさつする勝部市長。「郷土芸能の灯を絶やさぬよう伝承活動に力を入れてほしい」と述べた



やかな衣装。躍動感あふれる舞い。息のあつた演奏など郷土芸能は、古里の風土が生み出した地域の誇るべき文化だ。長い年月をかけ、古里に伝承されてきた芸能を守り、育て、次代へとつないでいくことが、現代に生きる私たちの使命でもある。

初めは見るだけでいい、聴くだけでいい。まず触れてもらい、興味が沸いたら参加する。こうして少しずつ裾野を広げていくことが大事ではないだろうか。

大地の恵みに感謝することから始まった神楽は、もともと農村の娯楽として多くの人に愛されてきた。本来は、田園風景の中で楽しむものである。それを子どもたちに伝え、舞台で披露し、恒例行事に定着させてしまうあたりが藤沢流。いにしえから伝わる芸能の中に、未来へ通じる生命力を感じずにはいられない。おそらく、舞い手の継承だけでなく、そこに裏方の育成があるからだろう。

正月返上で、毎晩遅くまで稽古を重ねてきたのは子どもたちだけではな

台は、家で、地域で、子どもたちを支え続けた父や指導者の努力なくしては語れない。

毎晩わが子の稽古に付き合い、本番を客席から見守った父親の一人は「ようやく今夜から家族そろって食卓を囲むことができる。晩酌の時間も早くなるよ」とうれしそうに笑った。

郷土芸能は、核家族化が広がり、世代間分離が進む中山間地域の「絆」再生にも大きな役割を果たしている。誇りと活気を生み出すその取り組みこそ地域の「宝」である。

わたしの夢 | <第16回> | 磐清水小 |

教えたり、発表したりが好き。
夢は、強い意志をもった
優しい先生になることです。



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

小野寺千冬さん

おのでら・ちふゆ
磐清水小6年 千厩町磐清水

児童会長をしています。あいさつ運動に力を入れて取り組んできました。みんなのあいさつが明るくなったり、気持ちがかもったあいさつが返ってきたりした時、児童会に入ってよかったと思いました。昨年6月からは、ピアノ教室に通い始めました。今は、卒業式に弾く曲を頑張って毎日練習しています。みんなと気持ちを一緒にして、ピアノの音色を響かせられるように弾きたいです。夢は小学校教師になることです。人に教えたり、発表したりすることが好きです。目標に向かって強い意志をもち、児童一人一人のことをしっかりと分かってあげられる優しい先生になりたいです。

編集後記

▼岩手県広報コンクールで本誌が一位になり、2年連続で全国広報コンクールへ推薦されることになりました。取材に協力していただいた皆さん、情報を寄せてくださった皆さん、毎月読んでくださる皆さん、ありがとうございます。

(富山 浩)

▼この1年運動らしいことは何もしていない。さすがにまずい。今回「年中無休走」の誠信堂医院佐藤誠之院長からいいお話をいっぱい聞いた。私の適正体重も確か佐藤院長と同じ。いつか体重計にその数字を表示させてみたい…。

(西村慎太郎)

▼「FMあすも」リスナーの皆さんをインタビュ。開局から9カ月。地元のラジオとして親しまれていること、多くの人に応援していることを強く実感。私も応援しています。

(佐藤正利)

▼新成人の皆さん、成人おめでとうございます。記念行事のために集まった手紙の数々に涙があふれました。家族の大切さを思い返せるすてきな企画。企画実行委員の皆さん、お疲れさまでした。

(新田 瞳)

